

平成18年
コミュニティパーク事業

かわら版

第2回光陽台中央公園ワークショップ 「公園の夢を語ろう！リニューアル計画図をつくろう！」

- 新しい公園のつかい方を考え、計画図をグループごとにつくりました

第2回光陽台中央公園ワークショップが、平成18年2月4日に光陽台集会所で行われました。

22名のご参加があり、グループに分かれて、公園のつかい方や目標について話し合い、その後計画図づくりをしました。その内容をかわら版でご報告します。



公園のつかいかた・目標を考えよう！ リニューアル計画案をつくろう！

地域のみなさんに親しまれ、愛される公園づくりに向けて、公園のつかい方や目標を話し合い、リニューアル計画案をつくりました。

4つのグループに分かれ、2つのステップに沿って作業を進めました。公園の図面を広げ、カードや色画用紙などを使いながら、公園への希望がいっぱいつまつた、4グループの計画案の完成しました。

詳しくは裏面をご覧下さい⇒

Step. 1 公園の未来・つかいかた・目標を考える

公園の特性を活かした、つかい方を考え「希望カード」にまとめました。公園全体の目標を決めました。

Step. 2 公園のリニューアル計画案を考える

みんなで考えた公園の目標にそって、計画案をつくりました。

グループごとに案ができました

公園の未来と目標を考えよう！

光陽台中央公園を
地域の大人と子どもが
楽しく集える公園に育てたいね！

●「花の会」の活動をご存知ですか？

ワークショップでは、「公園の入口が花で美しく飾られているのが良いね」という意見が多くの参加者から出されました。地域の「花の会」のメンバーがプランターや花壇のお世話をしてくれています。

「花の会」

光陽台中央公園で

- 花の植えつけ
- 花の育成管理
- 花の水遣り

などの活動を行っています。



私たちのグループは
こんなふうに考えました。
他のグループの案は
どんなのかな？
グループ発表で確認します。



今日のワークショップでは、
地域のみなさんに
親しまれる公園づくりに向けて
公園のつかいかたや目標
を考えました！

第3回光陽台中央公園ワークショップ

日時：平成18年3月4日(土)午後1時～3時30分

場所：光陽台集会所

内容：「みんなで公園の計画案を完成させよう！」

これまでのワークショップで話合った内容をもとに、計画案をひとつにまとめます。

いよいよ計画案が完成します！どうぞご参加下さい。





みんなで考えた光陽台中央公園の目標



大人と子どものリビングパーク—いきいき生きる！地域のリビング(茶の間)

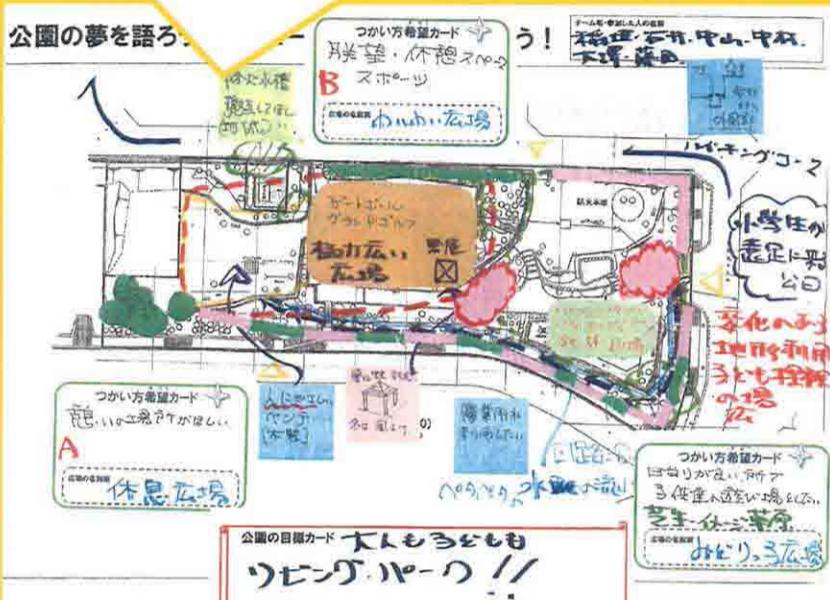
世界に2つとない公園—地域住民の色々な活動の舞台！

世代をつなぐビューティフルパーク！ココに来たい！と思う公園をみんなで育てよう！

●4グループの案と意見をご紹介します

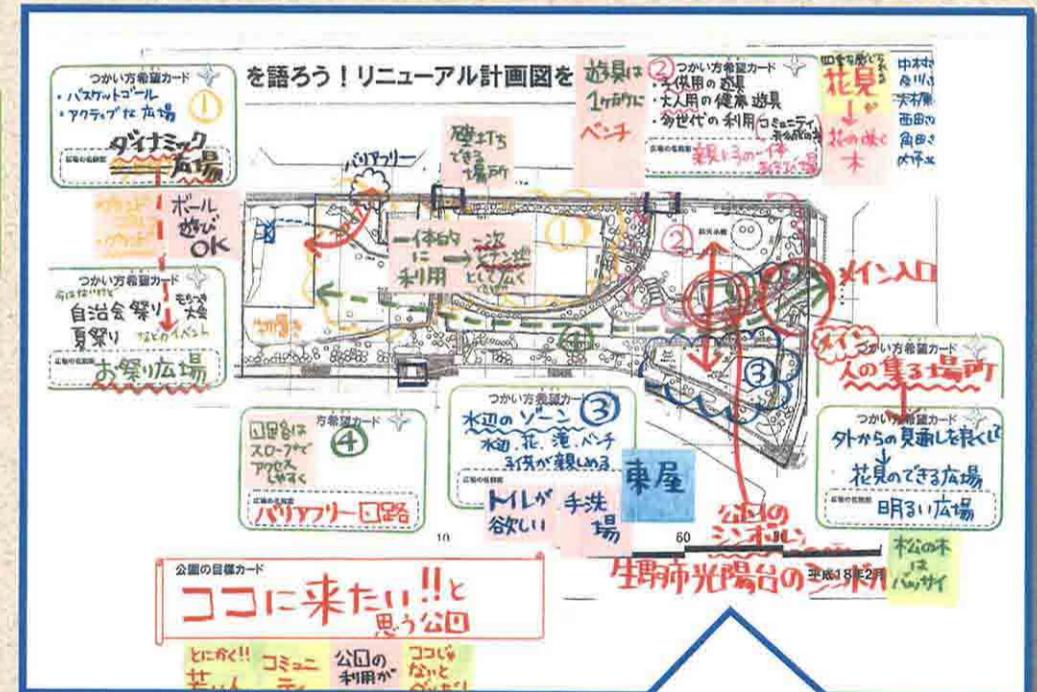
「黄色チーム」の意見

- 変化のある公園の地形を活かして、日当たりの良い場所を子ども達の探検遊び場としてつかいたいね！
- 地域のみんなが集う「わいわい広場」をつくりたいな！ゲートボールなどの運動や眺望を眺めながらの休憩場所としてつかいたいね！



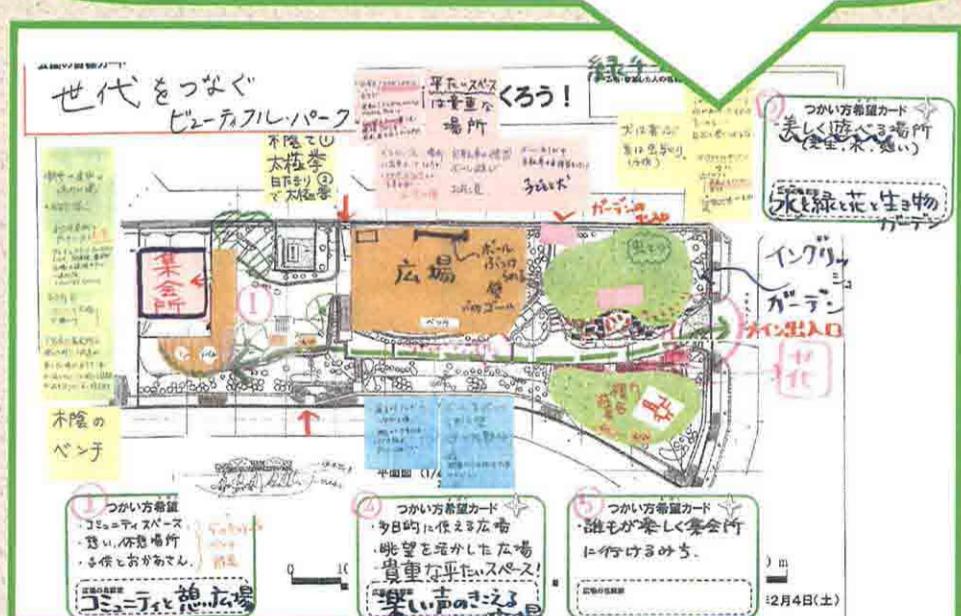
「赤チーム」の意見

- 世界にふたつとない公園を光陽台に育てよう！
- 公園を、様々な人が利用・活躍できる「舞台」にしたいね！
- 里山、草原、杜など…色々な風景の中で集いや運動・憩い・遊びなどが、できるといいな！



「青チーム」の意見

- 中央の広場は、お祭りなど地域のイベントや、色々なスポーツができる広場としてダイナミックに広く使いたいね。
- 北側は、外からの見通しを良くして、大人と子ども、多世代がいっしょに遊べる遊び場にしたいね。



—4つのグループで多い意見や共通する意見をまとめました—

①集会所前の広場

- 集会所と一緒に地域コミュニティの交流の場として育てたい。
- 立派な樹木の木陰で憩える場所にしたい。

②中央の広場

- 運動・子どもの遊び(自転車、ボール遊びなど)・イベント・一時避難地など…多目的につかいたい。広くつかいたい。
- 眺望を楽しめる休憩場所があるといい。

③北側の広場と遊具の広場

地域の大人と子ども、親と子がいっしょに遊べる場所にしたい。生き物観察や虫とりなどのピオトープ、生駒石を活かしたガーデンなど、生き物や花とふれあえる場所をつくりたい。

④園路はバリアフリー園路にしたい

次回ワークショップでは、4グループの計画案をもとにリニューアル計画案をひとつにまとめます。地域のみなさんに愛され親しまれる公園として、より良い公園を育てるためにみんなで考えます。